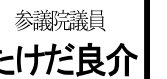




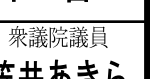
市議会議員
砂田喜昭
Tel 67-4322



衆議院議員
藤野保史



参議院議員
たけだ良介



衆議院議員
笠井あきら
禁無断転載
複写配布

氏映子ちぶかわに選知事県

立候補の思いを語る

小矢部商工会館前で



かわぶち映子さん(右端)の訴えを聞く市民たち
(=9月3日、小矢部商工会館前・2枚組写真)

県知事選挙(10月8日告示・25日投票)に、世界と日本でボランティア活動を続けてきたかわぶち映子さんが、「いのち支え合う県民の会(略称 いのちの会)」から立候補されます。

ボランティア活動で 庶民の気持ちができる人

かわぶち映子さんは9月3日、小矢部商工会館前から「いのちを大切に」する県知事に」と、自らの体験をもとに話されました。北陸学院短期大学卒業後すぐに、石動青葉幼稚園で働いたことや、観音寺や下宿での懐かしい思い出を話しました。

ベトナム戦争が終わる前年の1974年に、当時の南ベトナム・サイゴン(現ホーチミン市)の日本人附属幼稚園で働き、戦争で傷つく子どもたちをみて、戦災孤児の支援をはじめボランティア活動に取り組んできたと言いました。

ボランティア活動に取り組むかわぶちさんの口癖は「やってみられ」。とにかくやってみようよ。そして今度はふるさと富山のために「やってみよう」。

自民党に推薦を求めた官僚出身、財界出身の人では庶民の気持ちができる県政にはなりません。富山のみんなが笑顔で手をつなぎ合えるように、「ボランティア活動で培った医療・介護・福祉・教育の現場に、もっと寄り添い、支援したい」という、かわぶち映子さんを応援しようではありませんか。



9月議会提出議案

(1) 補正予算

☆新生児に特別給付金 1520万円

特別定額給付金の基準日(今年4月28日)以降に生まれた新生児にもひとり10万円を支給する。
4月28日から来年4月1日までの間に生まれ、小矢部市に住民登録された新生児

☆子どものためのインフルエンザ予防接種
1223万5千円

全額助成するが、コロナ対策で今年度限りの臨時的な措置。
対象は、生後6カ月から高校生等まで
接種期間は今年10月から来年1月まで

☆高齢者等の
インフルエンザ予防接種
1009万5千円

全額助成するが、コロナ対策で今年度限りの臨時的な措置。
対象は65歳以上の高齢者等
接種期間は今年10月から12月まで



☆情報教育整備事業 4297万円

全児童生徒にひとり1台のタブレット端末を整備するが、そのために通信量が増大することへの対策を整備する。
授業を円滑に進めるための教職員用タブレット端末を整備する。

☆クロスランドおやべに木柵整備 25万5千円

国の「過剰木材在庫利用緊急対策事業」を活用し、民間の施工業者との協定により、おもしろ自転車用駐輪場および周回路に木柵を整備する。総事業費は280万4千円ですが、小矢部市の負担は国の事業費負担の対象とならない消費税分です。

☆保育所廃止に伴う国へ補助金返還 812万円

統合で廃止した7保育所の内、5保育所(北蟹谷、東蟹谷、正得、若林、荒川)で壁や床を木質化する改修工事(2011年度実施)に対して、農林水産省から受けた林業再生事業補助金を返さなければならなくなった。

☆農業用水路安全施設整備費 5680万円

浅地、新西地内で転落事故防止のための柵2370mを設置する。

(2) ケーブルテレビ利用料金に新区分追加

ケーブルテレビ利用料金(上限) 区分に追加する条例改正です。CSデジタル放送を受信しない場合は月額2200円ですが、それに追加して4K放送番組を視聴できるようにした場合、月額3630円の料金区分を追加する。それ以外の区分料金は変更なし。